

平成29年度

労働事情調査報告書



北 広 島 市

目 次

◆	調査の概要	
◆	調査結果	
1	従業員の雇用状況について	
	(1) 従業員数について	1
	・ 正規雇用者の状況について	1
	・ 非正規雇用者の状況について	2
	(2) 従業員の採用状況について	3
	・ 新規学卒者雇用の状況	3
	(3) 今後の新規学卒者の採用について	3
	(4) 中途採用の状況について	3
	(5) 今後の雇用方針について	4
	(6) 新規採用の予定について	5
	(7) 高齢者の雇用予定について	5
2	賃金等について	
	(1) 基本賃金（初任給）について	6
	(2) 基本賃金（諸手当を除く基本給）について	6
3	休暇制度等について	
	(1) 育児休業制度等	6
	(2) 介護休業制度等	7
	(3) 両立支援（育児や介護）のための実施制度について	7
4	契約社員・嘱託の雇用について	
	(1) 賃金等	8
	(2) 正規雇用者への転換制度	8
	(3) 今後の雇用方針	10

5	パートタイマーの雇用について	
	(1) 賃金等	9
	(2) 正規雇用者への転換制度	9
	(3) 今後の雇用方針	10
6	派遣社員の雇用について	
	(1) 費用（派遣元への支払額）等について	10
	(2) 今後の雇用方針	10
7	求人の方法等について	
	(1) 現在実施している求人方法について	11
	(2) 現在実施している人材像（年代）について	11
	(3) 現在求人している雇用形態について	12
	(4) 効果のあった求人方法について	12
	(5) 求人募集する上での課題	13
	(6) 今後の人材不足の対処方法	13
8	北広島市の雇用対策について	
	(1) 雇用関係施策について	14
	(2) 合同企業説明会への参加意向について	14

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、北広島市内の民間事業所の労働状況の実態を把握し、今後の行政上の基礎資料とすることを目的に実施するものである。

2 調査の内容

- (1) 従業員の雇用状況について
- (2) 賃金等について
- (3) 休暇制度等について
- (4) 契約社員・嘱託の雇用について
- (5) パートタイマーの雇用について
- (7) 派遣社員の雇用について
- (8) 求人の方法等について
- (9) 北広島市の雇用対策について

3 調査の時点

平成29年9月1日現在

4 調査対象事業所

北広島市内に所在する事業所400件を無作為に抽出し、これらを対象事業所とした。

5 調査方法

調査対象事業所へ調査票を郵送し、返信封筒により郵送回答。

6 回収率

27.8%(回答数111件/調査件数400件)

7 回答事業所の状況

(1) 回答事業所

□ 産業分類別の回答状況では、「建設業」と「卸売業・小売業」が24事業所(21.6%)、次いで「製造業」が22事業所(19.9%)となっている。

区分	事業所数	比率 (%) 事業所数／総計
建設業	24	21.6
製造業	22	19.9
運輸業・郵便業	9	8.1
卸売業・小売業	24	21.6
金融業・保険業	4	3.6
不動産業・物品賃貸業	1	0.9
宿泊業・飲食サービス業	2	1.8
生活関連サービス業・娯楽業	3	2.7
医療・福祉	11	9.9
サービス業(他に分類されないもの)	7	6.3
その他	4	3.6
合計	111	100

(2) 事業所の形態

□ 回答111事業所における事業所形態では、「単独事業所」が52事業所(46.9%)、次いで「支社・支店」が22事業所(19.8%)、「営業所・出張所等」が19事業所(17.1%)となっている。

